

令和4年度 東京都立練馬高等学校 学校経営報告

東京都立練馬高等学校

校長 宮 野 聡

【今年度の取組目標等に関する自己評価】

① 学習指導

【成果】

○教務部が計画的に研修を行い、教員相互や若手の授業参観が組織として行われた。学校全体で若手教員を育成する雰囲気は維持されている。

【課題】

○次年度からオンライン学習デー(5月2日)が都立高校全校に設定されるため、オンライン学習がいつでも行えるよう準備をする必要がある。

○一人1台端末の活用が十分ではないため、各教科で検討する必要がある。

② 進路指導

【成果】

○進路決定率は、昨年度の90.3%から88.9%に若干下がりはしたが、ほぼ9割を維持している。

【課題】

○進路指導に対する生徒の肯定的評価は、昨年度72.8%から62.7%に下がった。

・数値目標(カッコ内は目標値)

大学・短大進学率	: 41.0% (40%)
生徒の進路決定率	: 88.9% (90%)
生徒の進路指導に関する肯定的評価	: 62.7% (75%)
検定試験(リテラス)の合格者数	: 3 級 136 名(130 名) 準3 級 31 名(30 名)

③ 生活指導

【成果】

○教員・生徒の関係性が良く、いじめの兆候等に関して早期発見、早期対応を行うことができている。

【課題】

○1日あたりのクラス平均遅刻人数が、昨年度の0.8人から4.0人に急上昇してしまったため、早急な対策が必要である。

○特別指導件数が、昨年度の14件から16件に増加したため、対策が必要である。

・数値目標(カッコ内は目標値)

朝のHR 遅刻のクラス1日平均	:4.0 名 (1.5 名以下)
-----------------	------------------

④ 特別活動・部活動

【成果】

- 体育祭は学年別の実施したが、充実した取組であったため、昨年度の生徒の満足度45.5%から74.4%と大幅に上昇した。
- 文化祭も学年別の実施とし、生徒の満足度は65.4%から68.4%と若干上昇した。
- 各種行事は制限の中でも生徒が主体的に運営できるように配慮し、一定の教育効果は得られた。

【課題】

- 部活動加入率が昨年度の76.8%から68.1%に低下した。

・数値目標(カッコ内は目標値)

部活動加入率	:68.1% (78%)
生徒の体育祭満足度	:74.4% (50%)
生徒の文化祭満足度	:68.4% (70%)

⑤ 心身の健康づくりの推進

【課題】

- 担任、養護教諭、スクールカウンセラーの情報共有を進めているが、特別な支援を必要とする生徒や様々な事情を抱えた生徒への対応が必要となる案件が日常的に発生している。より組織的な体制の構築が必要である。

⑥ 募集・広報活動

【成果】

- 学校ホームページが刷新された。
- 学校説明会への参加者数が常に多く、対面での実施のほか、YouTubeを活用したライブ配信を行った。また、部活動が学校紹介として発表を行った。
- 本年度の中進対倍率は昨年度の0.9倍から1.1倍へと上昇した。また、推薦募集倍率も、2.6倍から3.0倍へ上昇した。さらに、一次募集倍率も昨年度の1.1倍から1.2倍へと上昇させることが出来た。

【課題】

- 引き続き本校の魅力の発信の強化に努める必要がある。

⑦ 学校経営等

【課題】

- 今年度は病気休職者2名、精神的に不安定な教員2名の計4名が精神疾患を抱えている状況があった。
- 今年度は、組織体制を教務部、生徒部、進路指導部の3分掌体制にしたが、総務部の業務が十分に行えていない状況がある。
- 水泳部における盗撮事件があったため、特に女子更衣室に施設面から盗撮対策を施す必要がある。